

# 大原やすおの 議会報告



福岡市が目指す「人と環境と都市が調和のとれたまち」を創っていくために質問致しました。質問と答弁の骨子は次の通りです。

## 決算特別委員会

平成24年10月11日

### 背振山系の自然の価値とその魅力の活用について

#### 質問

医学的にも裏付けされている「森林セラピー」の背振山系での積極的な取り組みを望む。豊かな自然をまちづくりに生かすためにも要所にトイレや駐車場の設置を要望する。

#### 答弁

市民の憩いのまちを目標に進める。「早良みなみ塾」を主催するなど市民と共働のまちづくりを検討し活動を支援していき、人と環境と都市が調和するまちづくりを進めていく。

### 曲淵ダム周辺の水源かん養林の取り組みについて

#### 質問

安全で良質、そして豊かな水を育むために水源林の保全は大切である。そのかん養林を市民のために、また地域活性の道具として活用できないかと考える。実際のな知識や経験をもつ地元との連携を望む。

#### 答弁

曲淵ダム周辺は水源涵養林としての竹の除伐、広葉樹の植栽等保全に努めている。安全対策に留意しながら散策路等、場所の提供や伐採した木や竹を活用する取り組みに協力していきたい。

### 吉武高木遺跡の整備計画について

#### 質問

昭和59年に発見された吉武高木遺跡は国内でも重要な遺跡として評価されていますが、これからのように整備されていくのか、遺物の展示・公開または大型建物の復元はあるのか。また、歴史的文化遺産の管理活用についてもお尋ねしたい。

#### 答弁

「早良王墓」を含む弥生時代の希少な遺跡として平成5年に国の史跡に指定された。今後整備し順次部分公開を行い平成28年度に全体を公開予定。出土品の展示施設や大型建物の復元は本格整備の段階で検討したい。また、観光資源として集客につなげる目的で経済観光文化局を新設した。

## 地域の声



皆さまの一番近くにいる身近な議員でありたいと心がけている大原議員へ寄せられた地域の方からの声を紹介します



### 用水路の路肩舗装工事

次郎丸6丁目内の用水路の路肩の草刈りを毎年地域で行っているが、水路転落防止の柵が高くて老人が乗り越えるのに困難を期すことから、今後、草が生えないよう路肩の舗装について大原議員を通じて要望書を提出した。その結果、市から現地の状況を見に来て舗装の方向で検討が進められるようになった。

有田校区自治協議会 会長 原田信彦



### 街路灯の設置

西油山ハイツバス停から徳栄寺までの坂道には街路灯が少なく、冬場は夕方5時を過ぎると暗くて小中学校の生徒の下校時は不心得でなりません。また、朝夕にウォーキングされる方も、事件事故の心配をされていました。町内会を通して関係機関に要望書を提出すると同時に大原議員に陳情をお願いした結果「2月早々に設置します」との連絡を受け安心し心待ちにしています。

野芥5区町内会 原 興八郎



### 地域に密着！ 速やかな対応

◎ 終了  
○ 進行中  
□ 計画  
\* 検討中

大原議員には地域の方から様々な要望が寄せられます。できる限りスムーズに解決できるよう関係各局をお願いして力を尽くし、皆さまに喜ばれています。

#### これまでにお世話させて頂いた例

**原西校区**

- ◎ 小田部南公園の改修(写真③)
- 原西小学校西側花壇の整備
- 野芥校区
- 防犯灯新設(5基)年度内(写真①)
- **田村校区**
- 道路と水路の整備(田村3丁目)
- ◎ 次郎丸団地バス停シエルトアの建替
- **四箇田校区**
- 側溝整備(四箇5丁目)
- ◎ 金屑川のヨシの除去(重留5丁目)
- **脇山校区**
- ◎ 林道、側溝の新設(小笠木)
- 農道舗装(椎原)
- ◎ 農業用水路の改修(椎原)
- \* 下水道の延長(椎原)
- **入部校区**
- 内野次郎丸線道路の拡幅
- 里道拡幅舗装(西入部4丁目)
- 重留新池の市への委譲

**有田校区**

- ◎ 信号停止線の移動(次郎丸・弥生線)
- ◎ 道路舗装(次郎丸4丁目)
- ◎ 室見川沿いの道路の整備(次郎丸3丁目)
- ◎ 次郎丸東前公園フェンス設置
- ◎ 町内会倉庫の移設(有田6丁目)
- ◎ 水路の整備(次郎丸4丁目)(写真②)
- ◎ **飯倉校区**
- ◎ 国道263号線改修舗装
- **内野校区**
- 国道263号沿い側の整備(落石防止)
- 西原田バス停付近道路拡幅整備(写真④)
- ◎ 内野公園前ミラー移設
- ◎ 柿木橋道路照明の移設
- ◎ **曲淵校区**
- ◎ 飯場一号公園改良工事
- 道路拡幅(飯場)
- ◎ 農業用水路の改修(八丁川上流)

◎ 小田部南公園

◎ 西原田バス停付近

お役に立つことができ嬉しく思います。どうぞお気軽にご相談ください。

# 夢膨らむ「国際リニアコライダー」

## 背振山の地下に巨大実験装置

新年早々、夢に向かって世界的な巨大実験装置誘致の話題が注目されています。「国際リニアコライダー」という最先端の基礎科学研究構想です。これは福岡から佐賀に至る背振山脈の地下深く岩盤を直線で約30kmくり抜き、その



中に電子加速器を設置して、宇宙誕生の謎を解明しようというものです。

大原議員が6月の一般質問で「国際リニアコライダーは子供たちに夢を持たせる壮大な事業である。先端技術発展への寄与だけでなく本市への経済効果は

大きい。積極的に誘致活動を進めるべきではないか。」と質問しました。市長は「実現すれば国際学術都市が形成され、本市にとっても魅力的な計画と認識している。誘致活動を展開する」と答えています。

一方、建設は世界に1箇所だけ。スイス、米国、ロシアのほか日本でも岩手県の北上山地が候補地に名乗りを挙げています。このため福岡、佐賀両県だけでなく、新たに沖縄を含む九州・山口の7県7市町が参加、オール九州で誘致に取り組んでいくことを確認しています。誘致までには、まだ高いハードルを越えなくてはなりませんが、大原議員も引き続き取り組んでまいります。世界的な先端技術の発信拠点として夢は膨らむばかりです。

詳細は福岡市のホームページをご覧ください。議会映像も放映されています。

福岡市議会 で 検索

携帯サイトのご案内

こちらのQRコードを読み込み、表示されるURLからアクセスしてください。